

「見て」「さわって」「体験して」、砂防を学ぼう！ 下高井農林高校生が中津川流域の砂防堰堤及び工事現場を見学

10月3日（火）、長野県下高井農林高等学校（木島平村）グリーンデザイン科2年生の23名が、中津川流域の砂防堰堤及び工事現場を見学しました。

この見学会は、砂防事業への理解や知識を高めもらうこと及び建設業界の魅力や技術を学んでもらうことを目的に開催したものであり、砂防事業に関する講義の他、信濃川水系中津川流域の砂防堰堤及び現在施工中の中津川上流第1号砂防堰堤（受注者：(株)フクザワコーポレーション）の見学、ドローンによる撮影実習、重機の試乗体験や工事現場での作業体験を行いました。

参加者からは、「将来は土木の仕事に就きたいので貴重な経験になりました。」などの感想が寄せられました。



坂井中津川出張所長による砂防事業に関する講義



上野原第2号砂防堰堤を見学



現場では、(株)フクザワコーポレーション社員の皆様の協力により行われました。



高圧洗浄機体験



コンクリートの打設体験

現場には、「FMとおかまち」(高野綾子パーソナリティ)の取材がありました。
10月下旬放送予定